

1. 科目名 (単位数)	教育課程論 (中等) (2 単位)	3. 科目番号	SSMP1339 SCMP1339 EDTS3303 EDTS1103 SJTC1402
2. 授業担当教員	磯辺 武雄		
4. 授業形態	講義、ディスカッション、発表、グループ学習等	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係			
7. 講義概要	<p>教育課程とは、教育機関（学校）がその教育目標（学校の教育目標）を達成するために児童・生徒に提供する教育内容と学習経験の組織である。本講義では教育課程について、その意義や編成の方法を理解するとともに、各学校の実情に合わせてカリキュラム・マネジメントを行うことの意義を理解することを目的としている。</p> <p>まず教育課程の思想や教育課程編成の方法原理・理論を取り上げ、教育課程を編成する上で基本的な概念について学習する。そして学習指導要領における教育課程編成の目的について理解を深め、学習指導要領の変遷の歴史を辿り、各時代における主な改訂内容と社会的背景について学ぶ。さらに学習指導要領に規定するカリキュラム・マネジメントについての意義や重要性を理解し、教科・領域・学年をまたいでカリキュラムを把握することの大切さについて学んでいく。</p> <p>これらの学習を通して、学習指導要領の基本的方向について理解し、教師として必要となる資質・能力の基礎を養う。</p>		
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 教育課程の思想や理論、教育課程と教育評価の関係を学ぶことによって、教育課程編成の方法に関する基本的な用語や概念を理解し、説明することができる。 2. 学習指導要領における教育課程編成の目的や学習指導要領の変遷の歴史を辿り、各時代における主な改訂内容と社会的背景について学ぶことを通して、教育課程の意義を理解することができる。 3. 学習指導要領に規定するカリキュラム・マネジメントについての意義や重要性を理解し、教科・領域・学年をまたいでカリキュラムを把握することを学び、学校の教育課程全体を評価し、マネジメントする上での基本的な知識を身に付け、活用することができる。 		
9. アサイメント (宿題) 及びレポート課題	小テスト・小レポートを課すことがあります。		
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】 田中耕治・水原克敏・三石初雄・西岡加名恵『新しい時代の教育課程 第4版』有斐閣アルマ、2018年</p> <p>【参考書】 田中耕治編『よくわかる教育課程』ミネルヴァ書房、2009年</p> <p>【参考資料】 中学校学習指導要領（平成29年3月告示 文部科学省） 高等学校学習指導要領（平成30年3月告示 文部科学省）</p>		
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育課程編成に関する基本的な用語や概念を理解することができたか。 ・学習指導要領における教育課程の意義を理解することができたか。 ・学習指導要領に規定するカリキュラム・マネジメントについての意義や重要性を理解することができたか。 <p>○評定の方法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平常点（積極的参加度・授業態度・発表・発言等） 30% ・課題（中間レポート・ワークシート等） 30% ・期末評価（レポート・試験等） 40% 		
12. 受講生へのメッセージ	<ol style="list-style-type: none"> 1. 授業中は私語を慎み、携帯電話・スマートフォンの電源を切って参加してください。 2. グループワークやディスカッションには積極的に参加しましょう。 3. 授業中に分からなかったことや疑問点は、後に残さずに授業後に質問してください。 4. レポート等の提出日は、厳守してください。 5. 新聞・テレビ等における教育に関する時事問題に、常に関心を持ってください。 		
13. オフィスアワー	授業終了後に設けます。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション - 教育課程を学ぶ意義について -	事前学習	教科書「序章」(pp. 1~17) を読んでおく
		事後学習	教育課程を学ぶ意義について自分なりに考えをまとめておく。
第2回	教育課程の思想と構造 - 系統主義と経験主義 (第4章)	事前学習	教科書「第4章」1 (pp. 141~152) を読み、分からない部分をチェックしておく。
		事後学習	授業内容やディスカッションで話し合ったことをノートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第3回	教育課程の思想と構造 - 領域論・履修原理 (第4章)	事前学習	教科書「第4章」2、3、4 (pp. 153~167) を読み、分からない部分をチェックしておく。
		事後学習	授業内容やディスカッションで話し合ったことをノートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。

第4回	教育課程の編成 - 編成の方法 (第5章)	事前学習	教科書「第5章」1、2 (pp.171~184) を読み、分からない部分をチェックしておく。
		事後学習	授業内容やディスカッションで話し合ったことをノートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第5回	教育課程の編成 - 編成の理論 (第5章)	事前学習	教科書「第5章」3、4 (pp.184~199) を読み、分からない部分をチェックしておく。
		事後学習	授業内容やディスカッションで話し合ったことをノートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第6回	※社会における教育課程 (第7章) ~近代学校批判等~ ※今日的課題への挑戦 (第8章) ~市民性教育~	事前学習	教科書「第7章」1、3 (pp.235~238/PP.245~248) / 「第8章」2 (PP.272~277) を読み、分からない部分をチェックしておく。
		事後学習	授業内容やディスカッションで話し合ったことをノートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第7回	近代日本の教育課程の歩み (第1章) ~近代学校創設/教育課程の近代化と年限延長等~	事前学習	教科書「第1章」1、2 (pp.19~38) を読み、分からない部分をチェックしておく。
		事後学習	授業内容やディスカッションで話し合ったことをノートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第8回	近代日本の教育課程の歩み (第1章) ~大正自由教育/戦時下国民学校の教育課程~	事前学習	教科書「第1章」2、3 (pp.38~45) を読み、分からない部分をチェックしておく。
		事後学習	授業内容やディスカッションで話し合ったことをノートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第9回	現代日本の教育課程の歩み (第2章) ~戦後の教育改革から1998 (平成10) 年の学習指導要領改訂まで~	事前学習	教科書「第2章」1~6 (pp.47~96) を読み、分からない部分をチェックしておく。
		事後学習	授業内容やディスカッションで話し合ったことをノートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第10回	※現代日本の教育課程の歩み (第2章) ~2008 (平成20) 年改訂から2017 (平成29) 年の学習指導要領改訂まで~ ※グループワーク班分け、GW課題テーマ等	事前学習	教科書「第2章」7、8 (pp.96~115) を読み、分からない部分をチェックしておく。
		事後学習	授業内容やディスカッションで話し合ったことをノートにまとめ、分からなかったところがあれば教員に質問する。
第11回	グループワーク (1) ~プレゼン要旨、関連資料等の素案作成~	事前学習	グループワークでの討議資料 (紙媒体) 等を事前準備して持参すること。
		事後学習	プレゼン要旨、関連資料等の素案の確認・整理をする。
第12回	グループワーク (2) ~プレゼン要旨、関連資料等の成案 (完成原稿) を提出~	事前学習	プレゼン要旨、関連資料等の素案の校正を熟考してくること。
		事後学習	グループ毎にプレゼン準備と予行練習をすること。
第13回	グループワーク・プレゼン (1)	事前学習	グループ毎にプレゼン準備と予行練習をすること。
		事後学習	プレゼンにおいて指摘された問題点等について、整理・確認する。
第14回	グループワーク・プレゼン (2)	事前学習	グループ毎にプレゼン準備と予行練習をすること。
		事後学習	プレゼンにおいて指摘された問題点等について、整理・確認する。
第15回	総括~「教育課程論 (中等)」での学びを振り返って~	事前学習	これまでの学習内容を振り返る。
		事後学習	全15回の授業内容について整理・確認し、期末試験の準備を行う。
期末試験			